



news release

北海道コカ・コーラボトリング株式会社 〒004-8588 札幌市清田区清田一条一丁目2番1号

(URL) <http://www.hokkaido.ccbc.co.jp/>

2008年3月21日

～ 北海道洞爺湖サミットを応援～

「北海道洞爺湖サミット開催記念缶」を発売

「コカ・コーラ」「コカ・コーラ ゼロ」

- 3月24日(月)から北海道限定 -

北海道コカ・コーラボトリング株式会社（本社：札幌市 社長：角野中原）は、2008年7月7日（月）～9日（水）に開催される「北海道洞爺湖サミット」の成功にむけて、「コカ・コーラ」及び「コカ・コーラ ゼロ」350ml缶にサミットロゴマークを配した「北海道洞爺湖サミット開催記念缶」を、3月24日（月）より北海道限定で導入いたします。

このロゴマークは、中央の緑の円は発芽している種です。青色の円は地球です。地球上で自然環境と人類が共生している姿を表現しており、地球がいつまでも緑があふれる美しい星であってほしいという願いをこめています。北海道洞爺湖サミットから生まれた芽が成長し、大きな実を結ぶことを期待するというメッセージを伝えています。

当社は、今年創立45周年を迎え、環境を主要テーマとする北海道洞爺湖サミットの成功と、北海道への感謝の気持ちをこめて、「北海道洞爺湖サミット開催記念缶」を発売し、サミット開催に向けての道民の理解と気運を盛り上げていきたいと考えます。

上記の他、当サミットへの取り組み全般としては、

弊社が販売する「ジョージア サントスプレミアム」の売上金の一部を販売数に応じて北海道の自然保護活動に寄付

当社事業所に「サミット応援の横断幕」を掲出

開催地エリアの地域安全協力会への参加

サミット関連レセプション等での飲料の提供

ガイアナイトへの参加

環境総合展2008への出展

等、北海道の地場企業として、当サミットを応援してまいります。

コカ・コーラは、1886年、米国ジョージア州アトランタで誕生しました。その独特の味わいと炭酸の刺激により多くの人の支持を得て、以降120年以上にわたり成長を続け、今では国境や文化を越えて世界200以上の国や地域の人々に一日あたり15億杯愛飲されているブランドとなりました。また「コカ・コーラ ゼロ」は、2007年6月の発売以来、コカ・コーラ本来のおいしさとシャープな刺激を糖分ゼロでお楽しみ頂ける商品として20～30代の男性を中心に支持を獲得、07年の話題の新製品の1つとして炭酸市場の活性化に寄与しました。

ご参考：当社の主な取り組み

1．環境への取り組み

知床地域内に設置した全ての当社自動販売機の売上金の一部を協賛することとした、協定を斜里町及び羅臼町と締結し、知床世界自然遺産地域の環境保全活動を地域の皆様とともに推進

環境配慮企業を目指す当社札幌工場では、廃棄物を全てリサイクル処理する「ゼロエミッション」を2000年から継続しているほか、ボイラーの天然ガス化に早くから取り組んでいます

2．地域との取り組み

北海道との協働の取り組みとして、2006年7月に「子どもの安全を見守る運動」を北海道にご提案し、官民一体となった道民運動を展開

2006年12月には、「災害時における飲料の供給等防災に関する協力協定」を締結し、災害時における飲料の提供はもとより、平常時から防災意識の高揚による地域防災力強化を図るさまざまな協力活動を実施

自治体、及び国土交通省北海道開発局との協定に基づいて、「道の駅」では、災害対応型自動販売機を利用して、道路利用者や地域住民に対して、道路情報や災害情報、地域のイベント情報を発信

安全・安心な街づくりを目指して、北海道警察との協働事業「防犯ほっとインフォメーション」2007年3月にスタート。自動販売機の電光掲示機能を活用して、警察署からの事件情報や防犯啓発に関する呼びかけなどの情報を発信

ご参考：コカ・コーラシステムの環境への取り組み

コカ・コーラシステムでは、「We Love Water Planet」の環境メッセージのもと、様々な環境への取り組みを推進しております。

全事業プロセスにおいては、コカ・コーラ独自の環境マネジメントシステムである「eKO システム」の運用により、「水使用量」「エネルギー使用量」「廃棄物発生量」の削減にむけた取り組みを推進しています。また、2010年までには全事業プロセスでCO₂（二酸化炭素）排出量を04年比で19%削減することを目標に掲げ、地球温暖化防止にも積極的に取り組んでいます。

環境啓発活動にも力をいれており、地域密着型のイベントやウェブサイトを通じた活動を企画し、全国で展開しています。2006年に立ち上げた「森に学ぼう」プロジェクト（後援：環境省、林野庁）では、地球にとって大切な「水」や「森」について学ぶ機会を、環境保全活動への参加（体験）やウェブサイト「森の博士」（<http://cocacola.co.jp/uruosu/mori>）を通じて、主に子どもたちやその保護者に向けて提供しています。

さらには次世代を担う青少年の育成を目的に2007年には（財）コカ・コーラ教育・環境財団を設立しました。財団の主な事業のひとつとして、環境ボランティア活動の助成・支援を行うとともに、環境教育に関する顕著な活動を行っている団体や個人を表彰しています。北海道からはこれまで6団体表彰されており、2007年には「知床自然愛護少年団」がコカ・コーラ環境教育賞を受賞し、世界自然遺産地域である「屋久島」にて行われた表彰式及び環境フォーラムに出席いたしました。



「コカ・コーラ / コカ・コーラ ゼロ」
350ml缶 / メーカー希望小売価格：各115円（消費税込）

< 製品概要 >

- 製品名：コカ・コーラ
- 品名：炭酸飲料
- カロリー：45kcal/100ml
- パッケージ/メーカー希望小売価格（消費税込）：350ml缶/115円
- 発売日：2008年3月24日（月）
- 販売地域：北海道

< 製品概要 >

- 製品名：コカ・コーラ ゼロ
- 品名：炭酸飲料
- カロリー：0kcal/100ml
- パッケージ/メーカー希望小売価格（消費税込）：350ml缶/115円
- 発売日：2008年3月24日（月）
- 販売地域：北海道

「コカ・コーラ」「コカ・コーラ ゼロ」は、The Coca-Cola Company の登録商標です。

< 本件に関するお問い合わせ先 >

北海道コカ・コーラボトリング株式会社

担当：三井 広報・CSR 推進部 広報課：011-888-2091

お客様からのお問い合わせ先：0120-308509



ジョージアサントスプレミアムの
売上金の一部を北海道に寄付



サミット応援幕を設置

本社（札幌市清田区）



サミット応援幕を設置

倶知安営業所